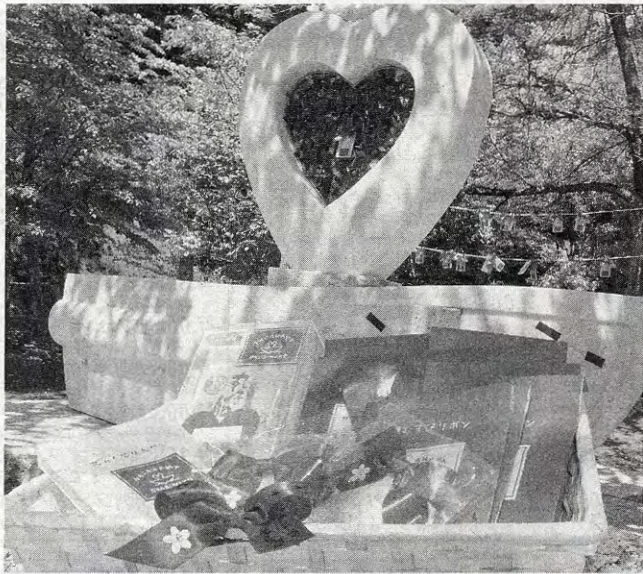


恋人聖地で♡に願いを

きょう長浜 絵馬、リボン販売やイベント



縁結びのオリジナル商品を売り出し、恋人の聖地をアピールしている展望台（長浜市で）

眼下に広がる琵琶湖を眺めながら愛を育んで……。長浜市の西浅井地区地域づくり協議会は、「恋人の聖地」に認定された奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台で、ハート形のミニチュメントに結ぶリボンや願い事を書き込む絵馬などを販売している。29日午前10時～午後3時にはカップルらが楽しめるイベントが開かれる。

展望台は2015年7月、NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）が「恋人の聖地」に認定。

長浜市は同11月、大理石製の丸子船を型取り、中央にハート形の帆を立てたミニチュメントを設置した。

今回の商品は、一帯をPRしようとして、協議会が開発。ミニチュメントなどに結んで願い事を託してもらおう赤い糸をイメージした「縁むすびリボン」（300円）、500個限定の願い事が書き込める木製「絵馬リボン」（500円）、袋の中にハート形のおみくじが入った「恋みくじせんべい」（250円）で、展望台の売店のほか、周辺の道の駅でも販売している。

29日のイベントは「恋するリボンフェスタ」。学生バンドやご当地ユニットらが参加する音楽イベント「木之本JAM BOX」があるほか、ハートにこだわった食品を提供する10店が出店する。カップル向け宝探し、会場で出会った男女がゲームを楽しみながら友達の輪を広げるイベントもある。

当日はJR湖西線・永原駅から無料のシャトルバスを運行。利用者には会場で利用できる200円分のチケットを贈る。

担当者は「恋人の聖地として、今後も継続してイベントを開いていきたい」と話している。問い合わせは同協議会（0749・89・1125）へ。